

パスワード安全性の比較

危険

安全

自分に関する情報を
組合わせたパスワード

例：tarou0301
例：lovetarou
例：tarou20050301



- ・他人が知っている情報なので推測可能
- ・パスワードとして使うのにふさわしくないもの一例
 - 名前
(家族、ペット、好きな有名人、あだ名など)
 - 誕生日
 - 電話番号
 - 車のナンバー
 - 英単語を使用
- ・あなたのことをよく知る人ほど、不正アクセスすることが可能になる

複雑だが同じパスワード
を使いまわす

例：3v(n*VM%Ht5!



- ・ひとつのサービスからパスワードが流出した場合、他のサービスに対しても不正アクセスされる可能性がある



サービス名+コアパスワード

例：SNSJI8n057P2I
例：shopJI8n057P2I
例：bankJI8n057P2I



- ・比較的安全で覚えやすい
 - ・コアパスワードが知られると他のサービスで試される危険性がある
 - ・サービス名の最初の何文字かを前につけて、残りの文字を後ろにつけるなど、工夫したルールを決めるとより安全
- 例：SNJI8n057P2IS
例：shJI8n057P2Iop
例：baJI8n057P2Ink

複雑なパスワード
を使いまわさず個別に設定

例：YSH8hALsF)4m
例：7NEjH/S2Jmny
例：Lzgj%E7qNJiG



- ・サービスごとに人間が覚えることは不可能
- ・パスワード管理ソフトや手書きメモで管理する必要がある
- ・クラウドサービスで管理すると便利だが、クラウドサービスが突破された場合、管理していたパスワードが全て漏れるので危険

サービスが2段階認証に対応していたら有効にする (SMSや認証システムアプリ)

※例示のパスワードを実際に使用しないでください